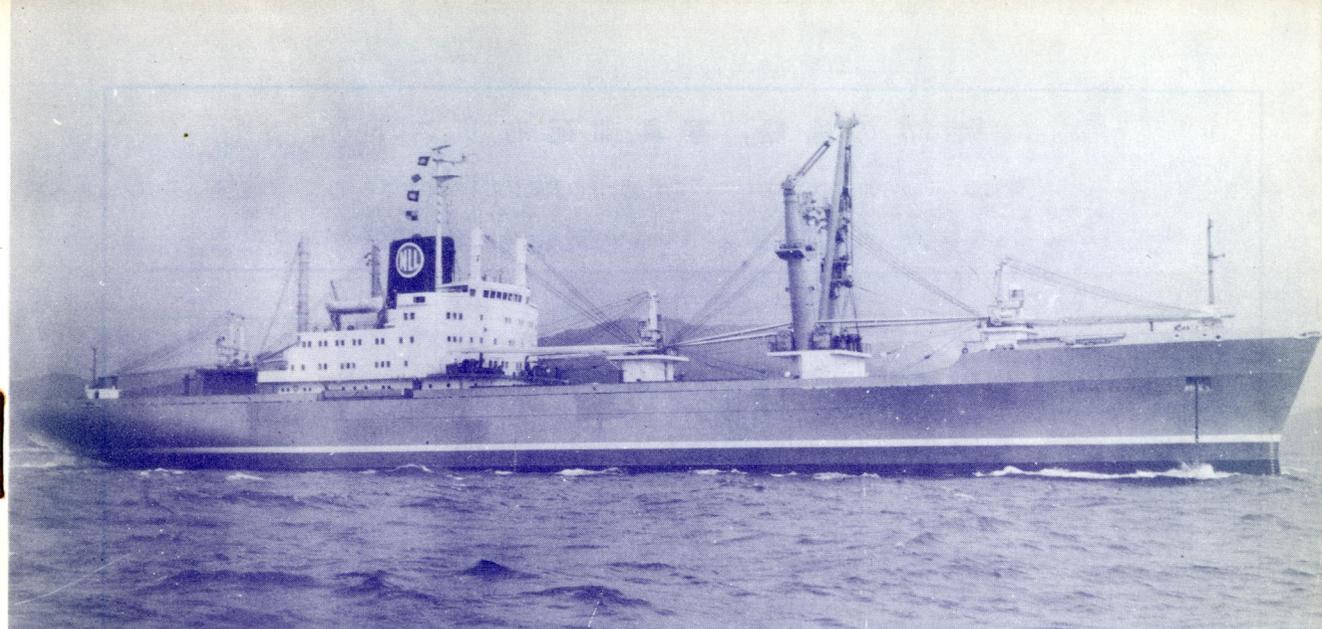


リベリア向け輸出積貨物船セント・ポール St. Paul。浦賀重工浦賀造船工場で11月15日竣工，55,689重量トン。



オランダ向け輸出貨物船ロアル・ロイド Loire Lloyd。日本鋼管清水造船所で9月30日竣工，12,130重量トン。

世界の艦船12月号（通巻第124号）目次

【表紙】洋上補給訓練中の給油艦“はまな”と護衛艦“てるづき”……………海上自衛新聞社撮影
 洋上で給油艦“はまな”から補給を受けている護衛艦“てるづき”を、同じく反対舷で補給を受けている護衛艦“しきなみ”から見渡した光景で、グラフィック21頁の写真と同じ時のものである。迅速、的確な洋上補給は近代海軍にとって不可欠の要件であるが、この写真はその雰囲気をよく伝えている。

写真頁

▶ ソ連の新ミサイル艦（革命50周年記念観艦式から）……………	5
▶ 護衛艦“みねぐも”進水……………	6
▶ 掃海艇“いぶき”進水……………	7
▶ 潜水艦“みちしお”進水……………	8
▶ 洋上の練習艦隊（遠航アルバムから）……………	9
▶ フリーマントルを出港して南極に向かう砕氷艦“ふじ”……………	10
▶ 母港佐世保における護衛艦“あさぐも”……………	10
▶ 護衛艦“たかつき”ダッシュの試飛行に成功……………	11
▶ ベトナムにおける米小型舟艇……………	12
▶ 思い出の日本軍艦……………石橋 孝夫……………	16
古鷹・加古・灘風・波風・吹雪・東雲・ロ16潜・長鯨	
▶ フランスの新貨物船シュフラン……………	20
▶ アメリカの新貨物船プレジデント・グラント……………	20

海上自衛隊

艦艇と航空機集

42年度版（B6判108頁）
 1冊 ¥ 200（送料 ¥ 45）

海上自衛隊の艦艇と航空機の各タイプの要目・写真・図・記事コンパクトにまとめたハンドブック・スタイルの本。これ一冊あれば海上自衛隊の全艦艇と航空機のすべてが分かる。

海上自衛新聞

旬刊・タブロイド
 月100円（送共）

葉書でお申込みになれば海上自衛新聞の見本をおくります。

海上自衛新聞社

●東京都港区六本木4-11-4 ●
 （六本木ビル）
 振替 東京 52543 番

海上自衛隊のことならなんでも分かる新聞。艦艇、航空機の写真も豊富で、若いマニア必読の新聞です。

★ 昭和42年度海上自衛隊遠洋航海記念アルバム ¥ 2,500（送料実費）

▶ 海上自衛隊昭和42年度遠航写真集……………	21
初めてアラスカ、米東岸に寄港した海上自衛隊第11回目の遠洋航海を明細に報道	
▶ 写真で見るイタリア海軍のD級戦艦〈下〉……………	青木 栄一…………… 32
▶ 英ホーバークラフトSRN4型の第1号……………	36
▶ 〈写真集〉波浪中の航走シーン……………	69
▶ 浅間丸最後の遺影……………	75
▶ 往年の豪華客船秩父丸の船内装飾……………	76

……… 本文記事 ……

★ ソ連の新ミサイル艦『クレスタ』級……………	青木 栄一…………… 37
★ ベトナムで戦う米海軍の小型舟艇……………	阿部 安雄…………… 40
■ アメリカの大型汎用強襲揚陸艦LHAについて……………	46
★ “SUB SUNK”——列国潜水艦遭難史——〈第1部〉……………	折田 善次…………… 48
★ 現代軍艦論ノート（6）……………	堀 元美…………… 62
★ 近代日本船舶史稿（23）……………	山高 五郎…………… 77
■ 出版協同PRの頁……………	83
★ 両大戦間の日米英駆逐艦（5）……………	酒井三千生…………… 84
■ 海上自衛隊の昭和42年度計画500トン型特務船について……………	石田 正俊…………… 89
■ 読者交歓室……………	90
■ 編集後記……………	92

生と死の航跡

岡村治信著

戦争における人間と自然の記録

定価 500円
 送料 50円

本書は単なる戦史でも戦記でもない。戦場の酷薄な現実の中に迫りくる生と死——その妥協なき問題と対決した一知識人の魂の記録である。哲学的概念を基底とする美しい文章は、読者を魅了せずにはおかないだろう。

（未発表写真・図版多数、主要艦艇要目表、軍用語解説を付す）

出版協同社

東京都文京区後楽1-5-3
 TEL (811) 3318・2807 振替(東京)26555



アリューシャン作戦で、洋上補給中の給油艦「日本丸」。満腹して離れて行くのは軽巡洋艦「阿武隈」